

オートモアイ『I wanna meet once again if like that dream』

会期：2022年6月25日（土）～7月17日（日）

会場：SAI

このたび SAI では、2022 年 6 月 25 日（土）より 7 月 17 日（日）までアーティスト、オートモアイによる個展「I wanna meet once again if like that dream」を開催いたします。「匿名」というキーワードの元、表情を描かれない人々が登場するオートモアイの世界観は、これまで国を跨ぎ多くの人々に絵画の魅力を改めて提示してきました。また、アートピースの制作のみならず、Supreme、NEW ERA、SEIKO、Champion 等のファッショングループやミュージックシーンにも作品を提供するその幅広い活動は、世界各国でも大きな注目を浴び、アートシーンでは日本を代表する若手作家のひとりとして、現在その立ち位置を確立しています。



www.saiart.jp

2015 年よりアーティスト活動を開始して以降、新作を発表する毎に進化し続けるオートモアイの作品群には、絵画表現の持つ多様な側面に注目したラディカルな可能性への力強く深い追求を感じることができます。

これまで、国内外様々なスペースで異なるテーマを用いて作品を発表してきたオートモアイ。本展はペインターとして、絵画自体を時間を超越することのできる装置と捉えた上で設けられた「記憶の中の靈性」というテーマの元、制作が行われました。本テーマは絵画表現により描かれるモノへの考察にあります。何世紀も前に描かれた絵画と対峙した時の、自分が生きている時間軸以外の世界へアクセスしたような感覚と、自分自身の記憶を遡る感覚。それらが酷似していると感じたオートモアイは、絵画つまり記憶を不確かでも確かにそこにある存在として、靈の存在を重ね合わせ、まるで降霊術を行うかの如く制作に励みました。

タイトルにある「I wanna meet once again if like that dream (そういう夢であれば、もう一度会ってみたい)」が指す夢もまた、漠然と判然と交差する存在としての絵画 (=記憶)と同じ側面を持ちます。ロジックを越え、場所や時間をも越えて交差するイメージ。そんなオートモアイの作品は、ファンタジックな空気を纏いながら、限りなく現実味のある新鮮な刺激として我々鑑賞者に、これまでにない絵画表現への解釈を尋ねるでしょう。

全て新作で構成される本展は、会場を囲むアーティストが近年より力を入れ制作する油彩の平面作品群が世界観への没入を仰ぎ、作品にじっくりと向き合うことができる空間が構築されます。絵画表現と対峙し成長し続ける、めくるめくオートモアイの世界に是非足をお運びください。

会期中にはオートモアイ本人がゲストを招き、制作などについて語るトークショーを全3回開催します。本イベントは、アーティスト自身が初めて公に登壇する貴重な機会でもあり、SAI ホームページより各回先着 30 名参加可能でございます。更に本展覧会に合わせ、最新作品集「Reminiscence」も会場にて販売を予定しております。

●アーティストプロフィール

オートモアイ | AUTO MOAI

2015 年からモノクロでの作品の制作を開始、2018 年からはカラーも多用し、匿名性の高い “存在” が画面に佇んでいるような作風で知られる。極めて客観的でもりながら、とてもパーソナルな情景にも見えてくるその作風は、人間同士の関係性や、作品と鑑賞者の関係性など、必要な情報が削ぎ落とされているからこそ見えてくる景色と情景を提示。

●イベント情報

アーティストとゲストによるトークショー

登壇：オートモアイ、佐藤栄祐（TAV GALLERTY）、黒瀧紀代士（デカメロン）、
焚書舎スタッフ

日時：2022年7月3日（日）17:00-18:00

（ゲスト：佐藤栄祐、黒瀧紀代士）

7月10日（日）17:00-18:00

（ゲスト：焚書舎スタッフ）

7月16日（土）17:00-18:00

（ゲスト：佐藤栄祐、黒瀧紀代士）

場所：SAI

定員：各回30名（WEB先着順・自由席）

料金：無料

※各回30分前開場

※各回ギャラリーHPにて6月16日（木）AM11:00より提示される参加希望フォームから申し込みが可能です。

※お申し込みは各回どれかをお選びいただき、お一人様2人までとさせていただきます。

※トークイベント中は一部展示をご鑑賞いただけませんのでご了承ください。

※ご来場予定のお客様は、新型コロナ感染症拡大防止の取り組みにご理解とご協力をお願いいたします。

※諸般の事情により事業は変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

●作品集情報

“Reminiscence”

体裁：210×270mm、296ページ

発行元：焚書舎

通常版予価：11000円（税込）

特装版予価：33000円（税込）

※特装版はアーティスト本人による直筆のドローイングが表紙となる仕様です。

●展覧会情報

オートモアイ

“I wanna meet once again if like that dream”

会期 : 2022 年 6 月 25 日 (土) ~ 7 月 17 日 (日)

場所 : SAI

住所 : 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 6-20-10

RAYARD MIYASHITA PARK South 3F

時間 : 11:00 - 20:00 (無休)

電話 : 03-6712-5706

メール : info@saiart.jp

HP : saiart.jp

Instagram : @sai_miyashita

www.saiart.jp

是非、貴誌・貴社にて御紹介下さいますよう宜しくお願ひいたします。

尚、詳細のお問い合わせ等ございましたら、下記までお問い合わせ下さい。

SAI

富永 メール : nenetomi@saiart.jp

田尻 メール : dinoboy@enone-tokyo.com